

令和 7 年度 第 2 回岡山県和牛改良委員会 議事概要

- 1 日 時 令和 7 年 9 月 5 日（金） 14：00～16：00
- 2 場 所 全農岡山県本部総合家畜市場会議室（真庭市草加部）
- 3 出席者 委員 10 名、アドバイザー 5 名、事務局 4 名、傍聴 5 名（計 24 名）
- 4 内 容

（1）種雄牛作出状況について

ア 令和 7 年度種雄牛作出方針について

令和 7 年度の種雄牛作出方針（案）について提案。

岡山系種雄牛の作出について、岡山古来の雌系からの岡山系種雄牛作出に変更。
提案どおり承認。

イ 直接検定終了牛などの措置について

後代検定が終了した牛等、4 頭の措置について、提案どおり、承認。

① 「正美百合」号

措 置 案 去勢後肥育

理 由 父の花美百合 2 は検定中。「ふくはな」系統。尻幅、乳徴、胸幅に優れるが、発育、やや皮膚のゆとり、やや頭の重さが惜しまれるため。

② 「哲多 6133」号

措 置 案 選抜

理 由 「あけぼの」系統。藤良系の母系。体深、資質、G 評価高く、脂質も高い。品位に優れるがやや体幅が惜しまれる。NT5E は HH。ゲノミック評価のバランス、発育、深さ関係にすぐれるため。

③ 「佐賀 614」号

措 置 案 選抜

理 由 糸勝百合の後継。「おかみつ」系統。肩付、皮膚の厚さが惜しまれるが、G 評価は皮下脂肪厚以外高く、脂質も平均以上。体幅、体伸、乳徴に優れ、ゲノム評価が非常に高いため。

④ 「宮木 61」号

措 置 案 去勢肥育

理 由 G 評価バランスが良く、MUFA 高い。体幅、前軀、資質に優れるが体下線、皮膚の厚さが惜しまれる。新岡光 81 の産子としては、枝肉重量の G 評価が物足りないため。

ウ 後代検定終了予定牛の措置について

「福乃茂」号について、選抜案を提示。また、「福姫花矢」号について、淘汰案が提示し、提案どおり、承認。

「福乃茂」号

措 置 選抜

理 由

第61回育種価において枝肉重量上位5%、ロース芯面積A1ランク、脂肪交雑上位1%と産肉能力は高く、枝肉では特に去勢5頭は非常に良好な成績。体型面も体長、尻長ともに3σを超えるなど伸び良く雄大な種雄牛。

血統構成も50%岡山(藤良)系で、5代祖いずれも藤良系の関与がある種雄牛であり、岡山の血を濃く受け継いでいるため。

「福姫花矢」号

措 置 淘汰

理 由

全頭の枝肉成績が判明。第61回育種価において枝肉重量3%、ロース芯面積3%、バラ厚3%及び脂肪交雑A1.5率が71%(福乃茂80%)と低い。脂肪酸も「福乃茂」より去勢はほぼ同等で雌はやや低い。体型面では体長、尻長共に2σ以上と伸びは優れるが筒胴で後躯がさみしい。

母が全きょうだいで父が同じ「福之姫」である「福華姫」が令和9年6月以降枝肉成績が判明予定、ゲノミック評価では枝肉6形質及び脂肪酸全てにおいて「福姫花矢」を上回っているため。